ベルランド総合病院　がん化学療法採用レジメン一覧

頭頸部

weekly カルボプラチン＋UFT＋放射線治療

催吐リスク: 3

適応疾患: 頭頸部がん

投与スケジュール: 1週1コース （6～8コース予定）

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	1.25 AUC	d1
ユーエフティ	300 mg/body	d1～7

weeklyシスプラチン＋放射線治療

催吐リスク: 4

適応疾患: 頭頸部がん（進行・再発）

投与スケジュール: 1週1コース(7コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	40 mg/m2	d1

カルボプラチン＋フルオロウラシル

催吐リスク: 3

適応疾患: 頭頸部がん

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	5 AUC	d1
フルオロウラシル	800 mg/m2	d1～4

カルボプラチン＋放射線治療

催吐リスク: 3

適応疾患: 頭頸部がん

投与スケジュール: 1週1コース （3コース以上）

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	100 mg/body	d1

シスプラチン(20)＋フルオロウラシル(400)＋放射線治療

催吐リスク: 3

適応疾患: 頭頸部がん

投与スケジュール: 7週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	20 mg/m2	d1～4、29～32
フルオロウラシル	400 mg/m2	d1～5、29～33

シスプラチン(80)＋フルオロウラシル(800)

催吐リスク: 4

適応疾患: 頭頸部がん

投与スケジュール: 3～4週1コース （最大6コース）

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	80 mg/m2	d1
フルオロウラシル	800 mg/m2	d1～5

シスプラチン＋フルオロウラシル+ペムブロリズマブ

催吐リスク: 4

適応疾患: 頭頸部がん（進行・再発）

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
キイトルーダ	200 mg	d1
シスプラチン	100 mg/m2	d1
フルオロウラシル	1000 mg/m2	d1～4

シスプラチン＋放射線治療

催吐リスク: 4

適応疾患: 頭頸部がん

投与スケジュール: 7週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	100 mg/m2	d1、22、43

セツキシマブ biweekly

催吐リスク: 1

適応疾患: 頭頸部がん

投与スケジュール: 2週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アービタックス	500 mg/m2	d1

セツキシマブ（ｾﾂｷｼﾏﾌﾞ併用ﾚｼﾞﾒﾝ使用後）

催吐リスク: 1

適応疾患: 頭頸部がん 《Cmab併用レジメン使用後》

投与スケジュール: 1週1コース （PDまで）

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アービタックス	250 mg/m2	d1

セツキシマブ＋カルボプラチン＋5-FU

催吐リスク: 3

適応疾患: 頭頸部がん（進行・再発）

投与スケジュール: 3週1コース （6コース予定）

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アービタックス（2回目以降）	250 mg/m2	d8、15
アービタックス（初回）	400 mg/m2	d1
カルボプラチン	5 AUC	d1
フルオロウラシル	800 mg/m2	d1～4

セツキシマブ＋カルボプラチン＋5-FU(ﾎﾟﾝﾌﾟ使用)

催吐リスク: 3

適応疾患: 頭頸部がん（進行・再発）

投与スケジュール: 3週1コース （6コース予定）

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アービタックス（2回目以降）	250 mg/m2	d8、15
アービタックス（初回）	400 mg/m2	d1
カルボプラチン	5 AUC	d1
フルオロウラシル	1600 mg/m2	d1、3

セツキシマブ＋シスプラチン＋5-FU

催吐リスク: 4

適応疾患: 頭頸部がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3～4週1コース （6コース予定）

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アービタックス(2回目以降)	250 mg/m2	d1、d8、15、(22)
アービタックス(2回目以降)	250 mg/m2	d8、15、(22)
アービタックス(初回)	400 mg/m2	d1
シスプラチン	80 mg/m2	d1
フルオロウラシル	800 mg/m2	d1～5

セツキシマブ＋パクリタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 頭頸部がん

投与スケジュール: 1週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アービタックス(2回回目以降)	250 mg/m2	d1
アービタックス(初回)	400 mg/m2	d1
パクリタキセル	80 mg/m2	d1

セツキシマブ＋放射線治療

催吐リスク: 1

適応疾患: 頭頸部がん

投与スケジュール: 1週1コース （7コース予定）

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アービタックス(2回目以降)	250 mg/m2	d1
アービタックス(初回)	400 mg/m2	d1

ドセタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 頭頸部がん

投与スケジュール: 3～4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ドセタキセル	60 mg/m2	d1

ドセタキセル＋シスプラチン

催吐リスク: 4

適応疾患: 頭頸部がん

投与スケジュール: 3週1コース （6コース予定）

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	75 mg/m2	d1
ドセタキセル	75 mg/m2	d1

ドセタキセル＋シスプラチン＋フルオロウラシル

催吐リスク: 4

適応疾患: 頭頸部がん

投与スケジュール: 3週1コース （4コース予定）

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	75 mg/m2	d1
ドセタキセル	75 mg/m2	d1
フルオロウラシル	750 mg/m2	d1～5

ドセタキセル＋放射線治療

催吐リスク: 2

適応疾患: 頭頚部がん

投与スケジュール: 1週1コース （3コース以上）

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ドセタキセル	20 mg/body	d1

トラスツズマブ+ドセタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: HER2陽性の根治切除不能な進行・再発の唾液腺癌

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ドセタキセル	70 mg/m2	d1
トラスツズマブ（2回目以降）	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ（初回）	8 mg/kg	d1

ニボルマブ(2週1コース)

催吐リスク: 1

適応疾患: 再発または遠隔転移を有する頭頚部癌

投与スケジュール: 2週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オプジーボ	240 mg/body	d1

ニボルマブ（4週1コース）

催吐リスク: 1

適応疾患: 再発または遠隔転移を有する頭頚部癌

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オプジーボ	480 mg/body	d1

パクリタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 再発・転移頭頚部癌

投与スケジュール: 8週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
パクリタキセル	100 mg/m2	d1、8、15、22、29、36

パクリタキセル＋カルボプラチン

催吐リスク: 3

適応疾患: 再発転移頭頚部癌(シスプラチン不適の頭頚部扁平上皮癌、頭頚部非扁平上皮癌)

投与スケジュール: 3週1コース （6コース予定）

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	6 AUC	d1
パクリタキセル	175 mg/m2	d1

パクリタキセル＋カルボプラチン+セツキシマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: 頭頚部癌

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アービタックス（2回目以降）	250 mg/m2	d1、8、15
アービタックス（初回）	400 mg/m2	d1
カルボプラチン	2.5 AUC	d1、8
パクリタキセル	100 mg/m2	d1、8

フルオロウラシル動注＋放射線治療

催吐リスク: 1

適応疾患: 上顎がん

投与スケジュール: 1週1コース（日曜日休薬）

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
フルオロウラシル	250 mg/body	月曜日～土曜日

ペムブロリズマブ（3週1コース）

催吐リスク: 1

適応疾患: 頭頚部がん（進行・再発）

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
キイトルーダ	200 mg	d1

ペムブロリズマブ(6週1コース)

催吐リスク: 1

適応疾患: 頭頚部がん（進行・再発）

投与スケジュール: 6週1コース（PDまで）

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
キイトルーダ	400 mg	d1

ペムブロリズマブ＋カルボプラチン＋5-FU

催吐リスク: 3

適応疾患: 頭頚部がん（進行・再発）

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	5 AUC	d1
キイトルーダ	200 mg	d1
フルオロウラシル	1000 mg/m2	d1～4

ペムブロリズマブ＋カルボプラチン＋5-FU(ﾎﾟﾝﾌﾟ使用)

催吐リスク: 3

適応疾患: 頭頚部がん（進行・再発）

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	5 AUC	d1
キイトルーダ	200 mg	d1
フルオロウラシル	2000 mg/m2	d1、3

推奨投与量の単位

mg/m2:【体表面積】あたりの量　　mg/kg:【体重】あたりの量

AUC:カルバートの式により算出　⇒投与量(mg/body)=AUC目標値×(GFR＋25)

略語の意味

NSCLC:非小細胞肺がん

SCLC:小細胞肺がん

PD:病勢進行